

ふくしま農業女子ネットワーク 農女びより



寺山 さちこ
佐智子さん (須賀川市)

農業で健康づくりを

12年前に就農し、須賀川市の「阿部農縁」で両親と共にモモやナシ、ハクサイなどの露地栽培野菜を生産しています。素材を十分に活用した漬物やみそ、総菜、コンポートなど、「母の味」を商品化した加工品も作っています。露地栽培の新鮮野菜や果物を、手間暇かけて加工し、作り出した商品の数は30種類以上。食べる方がホッとでき、元気でいられるお手伝いをしたいと考えています。

阿部農縁には、作業を共に楽しむ仲間が集います。畑仕事から製造、販売まで「応援隊」として力を貸してもらっています。農縁スタッフや応援隊の皆さんが集う空間は、まるで親戚の家に遊びに来たようなあたたかさがあります。農業を通じて世代間の交流の輪が広がっています。

健康的な人生づくりの手助けができればと考えています。

今月からクラウドファンディングを利用し、SINSEKIコミュニティセンターの立ち上げを目指しています。新たな農業の形を作ります。皆さま、応援よろしくお願ひします。

☑プロフィール☑ 須賀川市の病院で看護師、ケアマネジャーとして働いた後、就農。2013年「阿部農縁」を設立し、代表取締役を務める。モモや露地栽培野菜などを作り、農産物加工も手掛ける。インターネットのクラウドファンディングを通じて「SINSEKIコミュニティセンター」の立ち上げに挑戦中。詳細は「レディーフォー 阿部農縁」で検索。問い合わせは阿部農縁 電話024(521)260001へ。



母(左)と共に、新しい「コミュニティー農業」を作るため挑戦中の寺山さん

った加工品の共同開発や情報発信、経営力向上、販路拡大などに連携して取り組む。メンバー、応援団となる企業・団体を随時募集している。URLは <http://www.fuku-girl.jp/> 問い合わせは事務局 県農業担い手課 電話024(521)7340へ。

◆ふくしま農業女子ネットワーク (愛称: 百笑一姫♡Fukuがある) 農業女子同士の交流・連携を深め、技術の向上を図ろうと、県内の女性就農者や就農希望者65人で構成。福島民報社をはじめ、県内の30企業・団体が「応援団」として登録している。農産品を使